

まち活 「ナゴヤWalkingクラブ」

2021・3・9・tue 10:30名鉄本笠寺駅集合
【名鉄本笠寺駅～笠覆寺(笠寺観音)～長楽寺～名鉄呼続駅コース】
 歩行 距離5.2km/時間66分

■笠寺一里塚



市内に残存する唯一のも。土盛の上にエノキが大樹となって残り東海道をしのぶにふさわしいものです。かつては、一対の塚でした。南側に大正時代まで残っていました。

■笠覆寺(笠寺観音)



龍泉寺や荒子観音、甚目寺などと並んで、徳川家康が名古屋城築城にあたって鬼門の方角にある寺院を鎮護とした尾張四観音の一つで、今年の恵方にあたります。

■見晴台晴台考古資料館



見晴台遺跡に関する資料の収集、調査研究、展示を行う遺跡博物館です。現在は、遺跡が概観できる常設展を行っています。

■長楽寺



821年に空海が巡礼に訪れた際に見た夢のお告げで、呼続の浜に七堂伽藍を創建、近年はいわゆるペット供養の方面が有名である。

■富部神社



南部の笠寺台地上に位置します。台地の周辺は海で「年魚市潟(あゆちがた)」と呼ばれ、海を広範に眺めることの出来る景勝の地であり、「愛知」の地名のおこりの地とも言われています。本殿は国重要文化財



start⇒名鉄本笠寺駅⇒笠寺七所神社⇒笠寺一里塚⇒東光院⇒見晴台遺跡⇒笠覆寺(笠寺観音)⇒戸部神社⇒長楽寺⇒白毫寺⇒宝泉寺⇒名鉄呼続駅⇒finish

一般社団法人まちの活力創生協会

まち活®
MACHI-KATSU

